

冒険心が飛翔する“100人の戯空間” 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-27 周防町ウイングス6F
ウイング フィールド TEL(06)6211-8427 FAX(06)6211-6312
 ウイングフィールド公式サイト URL <http://wing-f.main.jp/>

ウイングカップ9 参加公演

WINGCUP

11/2(金) 7:00 作・演出/前田隆成
 3(土・祝) 1:00
 6:00 「はこづめ」
 4(日) 1:00 出演/ハコボレ
 5:00

料金/一般 2,500 円 22 歳以下 2,000 円

ウイングフィールド提携公演

旅劇

9(金) 7:00 作・演出/わかぎあふ
 10(土) 2:00 「ワンダーガーデン」
 6:00
 11(日) 1:00 出演/四獣 × 玉造小劇店

料金/4,000 円 (前売、当日共) 全席指定
 お問い合わせ/玉造小劇店 06-6944-3380

ウイングフィールド提携公演

旅劇

16(金) 2:00 作・演出/はせひろいち
 7:30 「ビシバシと叩いて渡る イシバシ君」
 17(土) 2:00 出演/劇団ジャブジャブサーキット
 6:30★
 18(日) 2:00 ★=終演後アフタートークあり。

料金/一般前売 2,800 円 U-22 前売 2,000 円 (要年齢確認の証)
 高校生以下前売 1,000 円 (要学生証)※当日はいずれも 300 円増

ウイングフィールド提携公演

21(水) 7:30 作・演出/棚瀬美幸
 22(木) 3:00 「これっぽっちのうち。」
 7:00
 23(金・祝) 11:00★ 出演/南船北馬
 3:00 ★=小学生未満のお子様と一緒にご観劇いただけます。膝上観劇に限り料金不要。

料金/前売 2,500 円 当日 2,800 円 高校生以下 1,500 円

ウイングフィールドのりうち企画その 97

常劇

24(土) 7:00 作・演出/務川智正・マツキクニヒコ・神原くみ子・押鐘絹一郎
 25(日) 1:00 「わらわら草紙 三の章」
 5:00 出演/神原組

料金/前売 2,200 円 当日 2,500 円 高校生以下 1,500 円 (要学生証)

助成金の現状と申請について考えよう

広瀬 依子

8月28日、むりやり堺筋線演劇祭企画シンポジウム「助成金の現状と申請について考えよう」に、パネラーの一人として登壇させていただいた。私は官民の助成金、あるいは支援や共同公演などの審査を、約15年間、断続的につとめてきた。いつも申請書類から各団体の真摯さ、熱意を感じてきたが、今回、シンポジウム会場にお越し下さった方々から受ける空気は本当に熱かった。都合がつかずご来場になれなかった方々の気持ちももっていたのかもしれない。演劇と同じ、ライブだからわかることである。改めて審査に携わることの責任を感じた。

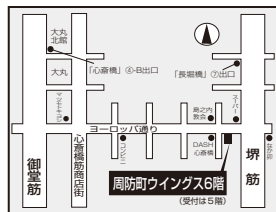
また、このような機会をいただくと、いったん立ち止まって制度のあらましや目的を再確認することができる。長年続いている制度であっても、審査基準や書類の記入項目などは変化していくのである。社会や価値観は常に動いているのだから、当然といえば当然である。申請を考えている劇団・団体は、募集要項をまずはしっかり読みこなすことが必要だろう。このような文書は読み慣れないと頭に入りにくいかもしれないが、何度も読んでいくと慣れてくる。すると、どのようなことを記載すればよいのか、見当がついてくる。また、説明会を開催しているところもある。過去の実績を公開している場合は、それも参考にできる。助成金制度を設けているところは、多くの劇団に応募してほしいと願っているのが基本なのである。

とはいえ、特に若手の方々は、応募しても採択されるのか、不安に思われるかもしれない。ちなみに、日本芸術文化振興会が行っている「芸術文化振興基金」では、平成30年度の演劇分野の応募は342件、採択は165件。約48%、半分弱の採択率である。そのうち関西圏からの採択は41件、約25%である。そんな厳しいんやったらやめとこか……と思わず、申請を考えているのであれば、ぜひ応募していただきたい。

ほとんどの助成金は申請書類がポイントである。プレゼンテーション審査を設けている場合もあるが、それも書類審査通過後ということが大部分。書類作成は煩雑かもしれないが、これがないと始まらないのである。また、活動を言語化・文章化することは、劇団・団体の活動を見直したり整理したりするきっかけにもなる。自分たちは何をめざしているのか、何を表現したいのか。そのためにどんな会場やどのぐらいの経費が必要か。そういう具体的なことも見えてくる。

申請書作成は、誰が読んでもわかりやすい文章で、記入スペースは埋める。そして、提出前の確認は複数の目で行う、といったところが注意点である。しかし、これは助成金申請書に限らない。さまざまな書類に共通することである。真摯な気持ちで演劇に向き合い、舞台成果をあげていけば、誰かがどこかで、きっと見ていてくれる。

(追手門学院大学国際教養学部講師)



次代を担う表現活動を、微力ながら支援します。

す おう まち
周防町ウイングス